

Unit 13 that を用いた名詞節

名詞節は節の名詞化として理解することができます。動詞の名詞化だと「～すること」ですが、名詞節だと「～ということ」になります。また、疑問詞によって導入する名詞節もあります。ここでは名詞節の特徴を解説していきます。

thatを使って「～ということ」

日本語でも「地球が太陽の周りを回るとということ」のように「～ということ」という表現で節の名詞化を行うことができます。

英語でも事情は同じで、that を使って「～ということ」という名詞節を作ることができます。The earth moves around the sun. と言えば、それ自体でひとつの文で「地球は太陽の周りを回る」という内容を表します。これにthat を付けて、that the earth moves around the sun とすると、「地球が太陽の周りを回ること」という名詞節ができあがります。

名詞節にすることで、いろいろな思考操作が可能となります。例えば、以下がその例です。

He demonstrated that the earth moves around the sun.

(彼が地球が太陽の周りを回るということを証明した)

That the earth moves around the sun turned out to be true.

(地球が太陽の周りを回るということは正しいとわかった)

また、the hypothesis [fact] that the earth moves around the sun にすると、それが仮説であるとか事実であるということを明示することもできます。

節を名詞として扱うことで、主語にしたり、動詞の目的語にしたりすることができるのです。少し複雑な内容について語る際には、絶対必要な工夫だといえます。

The earth moves around the sun.

that the earth moves around the sun

He demonstrated that the earth moves around the sun.

He demonstrated the hypothesis that the earth moves around the sun.

He demonstrated it.

ここで示しているように、that 節は名詞であるため、代名詞のit で受けることができます。that 節の意味は、意味を成す内容である限り、原則制約がなく、自由にthat 節を作ることが可能となります。